

議会改革推進特別委員会報告

議会改革推進特別委員会の現在までの取り組みの内、政治倫理に関する取り組み状況について、報告をします。

10月に市職員を対象に実施した、現職議員によるハラスメントに関するアンケート調査の結果「ハラスメント行為を受けたと感じたことがある」との回答が33件あることが判明しました。

本市議会では、この結果を重大な事態と受け止め、再発防止に向けた協議を重ね、再発防止の徹底をはかるため、まずは次の2点を12月に確認しました。

- ①「境港市議会 ハラスメント防止のための行動規範」を定める
- ②「境港市議会政治倫理条例」を改正[※]し、ハラスメントを含めた人権侵害のおそれのある行為などを禁止する規定を設ける（3月定例会に上程予定）

今後は、行動規範を遵守し、ハラスメントを起こさない議会となるよう努めてまいります。

※条例改正については、2月14日（金）までパブリックコメントを実施しています。内容は、市内の公民館や市議会ホームページなどでご覧いただけます。ぜひご意見をお寄せください（「境港市議会基本条例」の改正についても、パブリックコメントを実施中です）。

境港市議会 ハラスメント防止のための行動規範 ～一部抜粋～

主 題

相手が嫌がることをしない

宣 誓

セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティ・パタニティハラスメントなどのハラスメントは、どのような形であっても決してしません。また、どのようなハラスメントも許しません。

具体例

●議員活動の場において、思いやりのある言動と健全なコミュニケーションを心がけ、信頼関係を築く・・・など全9つ

市民と議会の懇談会を開催します

昨夏に「地域公共交通について」をテーマの1つとして「市民と議会の懇談会」を開催しました。そこでも多くのご意見があった市内循環型の「はまるーぶバス」に代わる「予約型乗合バス」（1月、実証運行開始。愛称「みなとーる」）をテーマとして、下記の日程で、再度、市民の皆さまと市議会議員との懇談会を開催します。更に深く意見交換ができるよう、多数のご参加をお待ちしております。

日 時：令和7年（2025年）2月16日（日）13:30～16:00

場 所：みなとテラス（市民交流センター）2階 大会議室

申込方法：氏名・連絡先を下記のお問い合わせ先に、ご連絡いただくか、QRコードから、webにてお申込みください。

【お問い合わせ】 境港市議会事務局

電 話：(0859)47-1097 ファクシミリ：(0859)47-1110

メール：gikai@city.sakaiminato.lg.jp



▲ web 申込用
QRコード

令和6年11月臨時会・12月定例会 （議決結果・令和6年度補正予算）

境港市議会では、10月の決算審査特別委員会の結果を受けて11月11日に臨時会が、12月3日から22日間の会期で12月定例会が開かれました。「令和5年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算7議案、「令和6年度境港市一般会計補正予算」など予算7議案、「境港市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定について」など条例5議案、「工事請負契約の変更について【文化ホール改修工事（建築）】」など人事その他5議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案の通り可決されました。

また、提出された「安定ヨウ素剤の事前配布率を上げるために新潟方式の導入の検討を求める陳情」は、審議の結果、可否同数となり、議長裁決により不採択。

「裏金問題の徹底解明と企業団体献金（パーティー券の購入を含む）の禁止を求める陳情」など陳情4件は、審議の結果、不採択となりました。

議決結果は令和5年度決算審査特別委員会報告と合わせてP4、P5に掲載しております。また、市議会ホームページからもご覧いただけます。このたび可決した一般会計補正予算から主な事業を下段で紹介します。



境港ブルーカーボン藻場造成 実証実験事業

中浜港において藻場造成の実証実験を行うための資機材購入費用

21 万円



© 水木プロ

国際観光推進事業

台湾・香港に向けて日本を紹介するサイト「ラーチーゴー日本」に、米子・境港両市の観光名所を紹介する記事を掲載するための費用

56 万円



市営夕顔団地エコ改修事業

公営住宅である市営夕顔団地の長寿命化と、入居者の生活環境の向上を目的として、断熱化などのエコ改修工事を実施する

3 億 5614 万円



電力・ガス・食料品等 価格高騰支援給付金給付事業

住民税非課税世帯へ1世帯あたり3万円を給付。
（同じ世帯に18歳以下の子どもがいる場合は、1人につき2万円を加算）

1 億 4632 万円

令和5年度決算審査特別委員会報告

10月15日から18日の間、令和5年度決算審査特別委員会を開催し、一般会計と特別会計、公営企業会計の7つの会計の歳入・歳出にかかる議案について審査をし、計6項目の要望事項を付して、認定をしました。

～要望事項 一部抜粋～

1. 市税や各種使用料などの徴収については、特に現年度分における収納に不断の努力を重ねるとともに、徴収の外部委託も含め体制強化を検討されたい。また、過年度分のうち長期にわたり処理困難な案件については、適切に不納欠損や債権放棄の処理に努められたい。

※要望事項は、市議会ホームページからもご覧いただけます。

また、その審査前にあたる10月3日には、審査内容にかかわり4か所の現地視察を実施。その内、余子駅前公園・防災備蓄倉庫では、避難所等環境整備事業で調達された、要支援者などの受け入れに当たり必要となる資機材（屋内用視覚障がい者サポートマットなど）の整備状況を確認しました。



※視察の様子は、市議会フェイスブックに投稿(2024.10.4付)しています。

賛成：○ 反対：× 退席：－ （注）賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

自由未来						賛 否 状 況					きょうどう		境港市議会公明党議員団		無所属	
荒井秀行	永井章	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	岡空研二	米村二三	森岡俊夫	平松謙治	柊康弘	田口俊介	足田法行	景山憲	安田共子		
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
○	議長	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
×	議長裁決 ×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○		
×	議長	×	×	×	×	－	○	○	○	○	×	×	○	○		
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○		
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		

令和6年11月臨時会・12月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
11月臨時会	市長提出議案	決算	第72号	令和5年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第73号	令和5年度境港市国民健康保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第74号	令和5年度境港市駐車場費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第75号	令和5年度境港市介護保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第76号	令和5年度境港市市場事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第77号	令和5年度境港市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第78号	令和5年度境港市公共下水道事業会計歳入歳出決算の認定及び剰余金の処分について	認定及び 原案可決
		予算	第79号	専決処分の承認を求めることについて【令和6年度境港市一般会計補正予算（第8号）】	承 認
		その他	第80号	工事請負契約の変更について【文化ホール改修工事（建築）】	原案可決
			第81号	工事請負契約の締結について【外江町污水枝線（その30）工事】	原案可決
12月定例会	市長提出議案	人事	第82号	監査委員の選任について	同 意
		予算	第84号	令和6年度境港市市場事業費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
			第85号	令和6年度境港市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
			第93号	令和6年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第2号）	原案可決
			第94号	令和6年度境港市公共下水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決
		条例	第86号	境港市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第87号	境港市文化ホール条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第88号	境港市予約型乗合バスの運行に関する条例制定について	原案可決
			第89号	境港市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		その他	第90号	指定管理者の指定について【境港市文化ホール、海とくらしの史料館】	原案可決

※このほか報告が1件ありました。

令和6年11月臨時会・12月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
12月定例会	市長提出議案	予算	第83号	令和6年度境港市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
			第92号	令和6年度境港市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
		条例	第95号	境港市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決
		その他	第91号	指定管理者の指定について【境港市民交流センター】	原案可決
	陳 情		第16号	安定ヨウ素剤の事前配布率を上げるために新潟方式の導入の検討を求める陳情	不採択
			第17号	裏金問題の徹底解明と企業団体献金（パーティー券の購入を含む）の禁止を求める陳情	不採択
			第18号	島根原発2号機の再稼働中止を求める陳情	不採択
			第19号	住民のより良い生活を守るため はまる一歩バスの存続延長を求める陳情	不採択
			第20号	はまる一歩バス廃止、オンデマンドバス導入に向けた取り組みが進行している過程で徹底して住民の理解を得るための施策を求める陳情	不採択

市政を問う

議員13人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

一般質問には、所属する会派を代表して行う「代表質問」（境港市議会では3人以上の会派のみ）と、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしています。が、上記の「代表質問」と「各個質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問をしていますが、議会だよりでは、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ	質問事項		質問議員
7	各個質問	①これまでの市議会での答弁に沿っての施策の進捗状況について ②境港市子ども基本条例について ③災害時指定避難所の設備、備品の充実について	景山 憲
8	各個質問	①境港サイクリングロード構想について ②自転車用ヘルメット購入費用の補助について	吉井 巧
9	各個質問	①環境対策について ②観光振興について	松本 晶彦
10	各個質問	①若者の住環境の整備と若者支援政策について ②能登半島地震を踏まえた災害時の環境整備と災害対応について	足田 法行
11	各個質問	①市民の森公園テニスコートについて ②立地適正化計画について	加藤 文治
12	各個質問	①島根原発、境港の特定利用港湾候補地選定、美保基地の事故調査結果にかかわる住民説明会について ②未来に希望が持てる生活保護行政について ③支援を必要とする子どもと家庭を支えるチーム境港の体制について	安田 共子
13	各個質問	①予算編成における財源措置について ②学校図書について ③水木しげるロードの活性化について	田口 俊介
14	各個質問	①交通渋滞緩和策について ②市職員の勤務中の服装について	柊 康弘
15	各個質問	①次世代を担う人材確保策に関して ②「特定利用空港・港湾」の指定に関して	米村 一三
16	各個質問	①多文化共生の取り組みについて ②「境港（さかいこう）」の機能強化について	森岡 俊夫
17	各個質問	①コミュニティ・スクールと地域学校協働活動について ②島根原子力発電所2号機のプルサーマル計画について	平松 謙治
18	各個質問	①地区の集会所（自治会館）について ②地区の集会所（自治会館）について～避難所としての役割～	荒井 秀行
19	各個質問	①本市の脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて ②本市のがん対策についての取り組みについて	伊藤 康弘

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

市史・周年史発刊に向け 準備促進を

教育長

専門家による
検討委員会を立ち上げる

修など体制を検討する。

【教育長】市政75

周年を迎える令和

13年度に向けて専

門家による検討委

員会を立ち上げ、

新編が続編などの

方向性、執筆や監

修など体制を検討

する。

【景山】昨年6月

議会において「市

政65周年史の発刊

をどうする」かに

ついて見解をうか

がった。答弁では

「75周年に向けて

取り組む。来年度、

新たな市史編さん

審議会を立ち上げ



無所属

景山 憲 議員

境港市子ども基本条例の 制定を

市長

現在、条例制定する考えはないが
研究したい



境港市子ども基本条例の
イメージ
(景山議員 作)

究したい。

り組み状況などを研

本条例を制定してい

いが、既に子ども基

例制定する考えはな

【市長】現在は、条

例制定する考えはな

いる自治体の内容や取

る自治体の内容や取

えるかどうか。

子どもたちを大切

にする町でありたい。

本市はどのように考

えるかどうか。

【市長】現在は、条

例制定する考えはな

【景山】11月20日は、

世界こどもの日。昨年

4月に社会全体で子

ども施策の取り組み

災害時避難所の 生活関連備蓄拡充を

市長

必要な備品は随時
見直し整備・充実をはかる

充実をはかる。

害対応備品の整備・

は、随時見直し、災

な備品の整備など

いる。避難所に必要

【市長】本市の備蓄

については、県内連

携備蓄を基本として

充実をはかる。

今後トイレカー・暖

房器具などの災害対

応備品などの整備・

とだ。災害時に備え、

費用を補助する方針

を固めた。」とのこ

【景山】政府が「災

害時に設置する避難

所の環境改善に向

け、移動式トイレな

どの防災備品の導入

費用を補助する方針

を固めた。」とのこ

とだ。災害時に備え、

費用を補助する方針

を固めた。」とのこ

【景山】政府が「災

害時に設置する避難



余子駅前公園・防災備蓄倉庫の
備蓄品の一部

境港サイクリングロード 構想実現を

市長

既存道路活用で十分に可能、
考えはない



観光スポット、ビュースポットを巡る
市内1周「境港サイクリングロード構想」
(会派 自由未来 作のイメージ)



会派 自由未来

吉井 巧 議員

【吉井】本市は3方
が海に開けており、

潮風を感じ1周約22kmの間に観光スポットを巡りながらサイクリングを行うには、とても魅力的だ。市内を1周する自転車道や専用レーン、休憩場所を整備する「境港サイクリングロード構想」を提案する。本市の見解は。

【市長】この構想については、既存の道路活用で十分可能であり、市内の観光周遊や市民の健康増進のための環境も整いつつある。新たに整備する考えはない。

【吉井】来境者の観光周遊や市民の健康増進、災害時の避難道としての役割も含め、長期的な視点で市内1周自転車道整備を本市のまちづくり構想に加えてほしい。見解を。

【市長】市民や来境者が、市内を徒歩や自転車で見学周遊できるように観光スポットの紹介や道順を示すことが先決であり、その上で道路整備が必要となれば検討を重ねていく。

自転車用ヘルメット 購入費用補助を

市長

購入困難の声が多ければ
前向きに検討する

【吉井】子どもから大人まで安全に自転車に乗れるように、ヘルメット着用の周知と購入費用補助を提案する。本市の見解を。

【市長】境港警察署や交通安全協会などと連携し、ヘルメット着用の必要性について啓発活動を実施している。購入費補助を。

助については、就学援助制度を受けている家庭の中学1年生に対し、2300円の給付をしている。「自分自身の大切な命を守るため」まずは、ヘルメット着用の必要性を理解してもらうことが重要で、購入費用の補助の考えはない。

【吉井】ヘルメット着用が努力義務となつて以降、安全基準認証のついたヘルメットは高額になっており、購入をためらう一因とも考えられる。ヘルメット着用率を上げるためにも購入補助を求める。

【市長】命を守るための周知が第一。だが、購入が困難だという声が多ければ補助についても前向きに検討していく。



安全な自転車利用を促進する
自転車用ヘルメットの主な安全認証マーク

運送会社や工場の環境対策の把握は

市長

それぞれ環境対策を講じている



渡町中海沿線・西工業団地に向かう市道

【松本】市内には大規模な合板工場やバイオマス発電所などがある。県内外から工場に出入りする



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

大型車両が運行するルートでは樹皮の落下、大型車両の振動や通勤時の渋滞の要因となっている。
運送会社と工場の環境対策を把握しているのかがう。
【市長】運送事業者は法令を遵守し、原木を積む際に落ちそうな樹皮はあらかじめ落とし、荷台には飛散防止の措置など対策を講じている。工場事業者は受け入れるヤードをフェ

ンスやネットで囲み、周辺道路の清掃など環境対策に対応している。
【松本】内浜産業道路渡町地内に左折専用レーンや退避ゾーン、渡町大沢から中海沿いを通り西工業団地に抜けるルートの整備はできないかうかがう。
【建設部長】5年ごと、交通量調査が行われる。今後の調査の結果で検討していく。

本市の観光振興についてうかがう

市長

観光地として情報発信や誘客をはかっていく

【松本】ねりんピック開催期間の県内の経済効果などが発表された。本市の経済効果をうかがう。
【市長】経済効果は把握できていないが、市内開催の競技に約千人が参加し、市内観光のほか延べ351人が宿泊され、一定の経済効果があったと考える。

【松本】車中泊専用駐車場の整備を検討してはどうか。
【産業部長】境港管理組合が作成する夢みなとエリアの再整備構想の中で、考えておられると聞く。
【松本】さかなと鬼太郎のまち境港をアピールする施策を検討されているか。
【市長】イベントや情報発信、教育旅行

の誘致を継続し、年間200万人以上が訪れる観光地となるよう誘客をはかる。
【松本】水木しげるロード周辺のトイレ表示のピクトグラムを市内のトイレに統一して使用すれば、県内外への話題になるのでは。
【産業部長】水木プロダクションに確認し検討する。



© 水木プロ

大正町の大型バス駐車場にある
トイレの案内表示

若者支援策を本格的に始めては

市長

移住定住につながるような支援策に取り組む



若者支援策の一つとして各自治体で取り組まれている経済的支援

〔足田〕倉吉市は、新婚家庭の住宅購入費用・リフォーム費用・住宅賃借費用・引越し費用の助成



公明党

足田 法行 議員

金、移住就職者奨学金返還支援事業費助成金を支援している。また、空き店舗を活用し、安価な家賃で貸し出し、起業を支援するなどしている。若者が夢を持てる結婚生活、働きたいのある仕事の創出の整備が必要。本市も若者支援策を本格的に始めては。

住・定住につながる支援策の取り組みを考えている。

〔足田〕島根県浜田市では、若者世代からの「若者への支援をしてほしい」との声をもとに、若者支援ファンド事業（1億5千万円）を創設。本市も若者の声を聞いて、施策に反映してはどうか。

〔市長〕特に若者単身者の支援で婚姻率を上げていきたい。また、若者の意見を充分聞いていきたい。

体育館の空調設備などの機能強化を

教育長

財源や周辺自治体の動向をとらえて検討する

〔足田〕災害時ににおける体育館での避難所の空調設備設置についてうかがう。

〔教育長〕夏の災害時において、協定を結んでいる業者から発電機とスポットクーラーのレンタルで対応するので、冷房空調設備の設置は考えていない。

〔足田〕私見では、

学校統廃合で、校舎などの施設の多くは、15年後の解体を予定。学校の隣に公民館がない場合、校舎跡に公民館を移転して、平時には公民館と体育館を合わせて地域のコミュニティ拠点とするとともに、災害時は学校体育館を地域住民の避難所として活用すべきでは。

〔教育長〕将来的には、市の公共施設として複合型施設の検討を考えたい。

〔足田〕令和17年度までに政府は、設置率95%とする中長期目標の方針を示した。今から体育館の空調設備などの機能強化を準備すべきでは。

〔教育長〕財源や周辺自治体の動向をとらえて検討したい。



災害時には避難所として使用される
小学校体育館

※写真は、中浜小学校体育館

市民の森公園テニス場の活用方法は

市長

地元住民の意見を聴きながら
検討を進める



市民の森公園テニス場の現状

【加藤】幸神町の市民の森にあるテニスは、使用されなく



会派 自由未来
加藤 文治 議員

なっているから5年以上経過し、整備もされなくなり劣化が進み、使用ができない状況になっている。使用されていた頃は地区のテニス愛好家の人たちが管理と使用もしていたが、徐々に使用されなくなった。

所有の土地を放置するのではなく、平和会館など別の用途として土地利用すべきだと考えるが、市長の見解をうかがう。

【市長】そのような考えも含めてテニス場として利用を続けるのか、もしくは別の用途に転用するか地元住民に意見を聴きながら検討を進め、引き続き地域の方々に親しまれる広場として活用していきたい。

立地適正化計画の今後の流れは

市長

令和7年度には
計画を策定していく予定

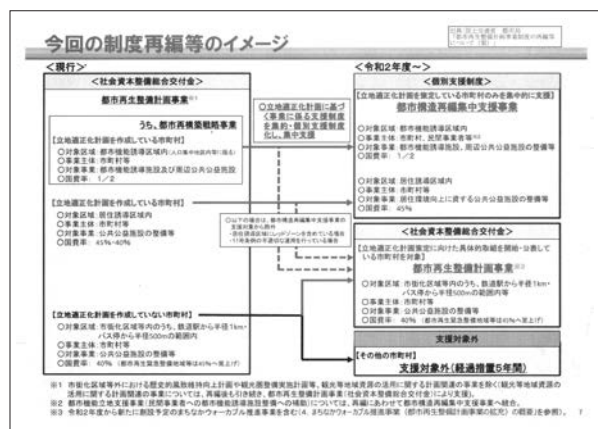
【加藤】本市では立地適正化計画の策定完了を来年度に控える中、国からは境港の特定利用港湾の候補地指定の申し入れがあった。

このことは未来の都市構想において重要なポイントと考える。本市の立地適正化計画の策定において都市再生整備構想

を先に進めてから行うのか、また、タイムスケジュールは綿密に立てているのか、コンサルタントには何を委託するのかがうかがう。

【市長】都市政策の基本構想である立地適正化計画を先行させた後、それを具体化するための都市再生整備計画は、必要に応じて考える。

立地適正化計画については、令和7年度に、計画素案を取りまとめ、住民説明会やパブリックコメント、都市計画審議会などで意見を聞き、策定する予定。人口推計など各種データの分析やまちづくりの課題の整理など計画の準備は、業務委託する。



制度再編のイメージ
国土交通省ホームページより

3つの重要な問題、住民説明会を



無所属（日本共産党）

安田 共子 議員

市長

それらについては、
実施する考えは、ない

【安田】島根原発再稼働同意の判断、境港の特定利用港湾候補地選定、美保基地の空中給油輸送機事故調査結果について住民説明会を。

【市長】原発再稼働同意は市民代表の議員に説明しホームページなどで報告もしている。特定利用港湾は、市民生活に直接の影響は生じないと考える。輸送機事故は大半の議員が理解を示され、基地に近い中浜地区の自治会長も概ねご理解された。これらのことから住民説明会の開催は考えていない。



朝日訴訟の地での勝訴。地裁判決29例目で18勝11敗に
2024年10月28日
岡山地裁で19例目の勝訴判決

生活保護基準引き下げ違憲訴訟での原告勝訴を知らせる「いのちのとりで裁判全国アクション」のホームページより

生活保護基準 引き上げを

市長

国の動向を注視する

【安田】物価高騰の中、生活保護利用者に健康で文化的な生活を送っていただくため見舞金継続を。

【市長】県内4市で唯一、夏季・冬季見舞金を毎年支給しており、今後も継続する。

【安田】2013年の生活保護基準引き下げに対して、全国で違憲訴訟が行われ、原告勝訴が続いている。実態を把握している市として、国に基準引き上げを求めるべきでは。

【市長】生活保護基準は国で厳格に審議をしている。国の動向を注視したい。

家庭児童相談室の 欠員については

市長

さまざまな機関に
相談してみたい

【安田】「こどもカルテ」活用対象は。【教育長】不登校だけでなく、問題行動が見られる児童生徒への適切で継続的な支援や、家庭支援にも生かす。就学前児童の状況も把握できる体制を模索する。

【安田】家庭児童相談室の相談員の欠員について、対応は。

【市長】募集について、子どもに関わる機関に情報提供し、臨床心理士や社会福祉士の職能団体、養成機関とも相談してみたい。



チーム境港で子どもや家庭の
SOS にこたえよう

事業財源への寄附金活用は慎重に



公明党
田口 俊介 議員

市長 寄附者の意向に沿うよう、十分検証したい

【田口】ふるさと納税寄附金を原資としたふるさと基金が広く事業財源として活用される中で、長期にわたり安定的に人必要とする施策の財源の大部分を寄附金に求めるのは慎重であるべきでは。

【市長】他の自治体の状況を見ると、本市と同様の考え方で充当している自治体も多く、中には新規事業や投資的事業に限定しているところもある。本市の基金充当の考え方については適切と考えているが、今後も十分に検証していきたい。



学校図書館の体制の維持・充実を

教育長

適正な予算確保と
人員配置に努めたい

子どもたちにとって、より良い読書環境を

【田口】書店から納入の際の装備料金について、図書予算を圧迫しないよう、別建てでの予算化が望ましいと考えるが。

【教育長】必要な図書は現状予算の範囲内で購入できており、その必要はない。

【田口】司書教諭の業務や研修の実態と体制整備の現状は。

【教育長】県は、司書教諭は一週間に5時間、学校図書館活用にかかわる業務にあたるよう定めているが、できていない学校もある。県と協力して適正な配置に努めていきたい。

新しいファン層をリピーターに

産業部長

引き続き賑わいの
創出をはかっていきたい



© 水木プロ

令和6年4月に待望のリニューアルオープンをした水木しげる記念館

【田口】4月にリニューアルオープンした水木しげる記念館は、展示内容など、たいへん良いものになっているが、映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」の大ヒットで獲得した新しいファン層をリピーターにするための方策の構築・検討は。

【産業部長】11月下旬のゲゲゲ忌に合わせ調布市で、また市内3カ所でも同様のアンケートを行った。現在それをもとに課題分析を行い、来年度に向け誘客への取り組みを検討中。

みなとライナーの 運行廃止を求める

市長

山陰支社長に面会の都度
廃止を要望している

【柊】ＪＲ境線余子
駅北側踏切の遮断時
間が長い原因となっ
ている、臨時快速み
なとライナーの廃止



会派 きょうどう
柊 康弘 議員



余子駅北側踏切

をＪＲ西日本へ要望
しては令和３年３
月議会で質問した際
「ＪＲに対して要望
したが多額の費用を
要するため今すぐ
は困難とのことだっ
たが、引き続き粘り
強く要望していき
たい。」との答弁であ
った。その後、要望は
行われたのか、今後
はどのように取り組
まれるのかがう。

【市長】踏切遮断に
より発生した渋滞解
消までの時間を、境
港駅行・米子駅行列

車それぞれ１３ダイ
ヤについて令和３年
に調査したが、平成
２８年の調査時より平
均で３５～４５秒長
くなっている。調査
結果をＪＲへ伝える
とともに、山陰支社
長に面会する都度、
みなとライナーの運
行廃止を要望してい
る。また、今年度か
ら県とＪＲ西日本を
オプザバーに招き、
米子市と「ＪＲ境線
を活かしたまちづく
り勉強会」を開催し
ている。

市職員の勤務中の 服装について問う

市長

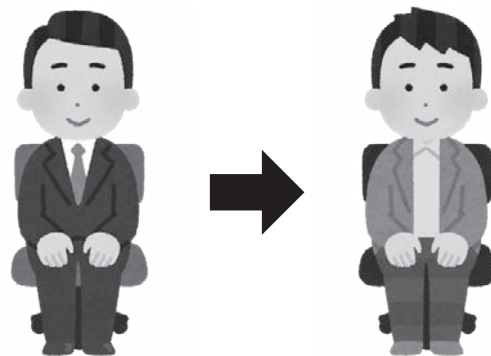
職員に対して
アンケートを実施したい

【柊】市職員の勤務
中の服装について、
ノーネクタイ・ノー
ジャケットでの軽装
勤務を通年で認める
自治体が増えている。
本市でもガイド
ラインを定めたうえ
で、推奨してはと考
えるかどうか。

【市長】市職員の勤
務中の服装について

は、公務員としての
品位を損なわないこ
と、相手に不快な印
象を与えないこと、
社会人としてＴＰＯ
をわきまえたものを
推奨し、職員各自の
判断にゆだねている
のが現状である。近
隣自治体が通年で
ノーネクタイ・ノー
ジャケットなどの働
きやすい服装での勤
務を推奨している実

態は承知しており、
こういった動きの背
景には、男女平等や
多様性の尊重という
側面もあると考える。
現時点ではガイド
ラインを定める考え
はないが、市議会と
協調している「ク
ールビズ」「ウオー
ムビズ」における気
温などの変化に柔軟
に対応した服装を引
き続き励行する。



軽装のイメージ

週休3日制導入などで 人材確保を

市長

先進的自治体を参考に
課題を把握したい



本市の庁舎
働きやすい環境整備により
有為な人材確保が可能となる

〔米村〕初任給の引き上げや、週休3日制の導入で人材の確保をはかる企業や自



会派 きょうどう
米村 一三 議員

自治が増えてきた。本市も週休3日制の導入や諸手当の見直しに着手すべきと考えるが。

〔市長〕国家公務員の一般職は来年4月より、フレックスタイム制を活用して実質的に週休3日制勤務が可能となる。職員が働きやすい環境整備は重要なことだが、まずは先進的自治体の動向を注視し、実態・課題について把握に努める。住居手当は、現在

勤務している職員の福利厚生につながるもので、見直しは考えていない。出張時の宿泊費は、平成15年に、特別職と一般職ともに引き下げ改定をした以降は据え置きとなっている。旅費に関する法律の見直しもあり、物価高により宿泊料が高騰していることから、旅費法の改正に合わせ、宿泊費に限らず、旅費規定の見直しをほかりたいと考える。

特定利用港湾指定で 機能拡充を

市長

港湾整備へのメリットとして
とらえている

〔米村〕国は総合的な防衛体制の強化の一環として、自衛隊・海上保安庁が平素から必要に応じて空・港・港湾を円滑に利用できるよう「特定利用空港・港湾」の指定を進めており、境港もこの候補となった。この施策を活用して港湾機能の

拡充を進めることは本市にとって大きなメリットがあると考えているが。

〔市長〕境港においては先般、国から境港管理組合に対し「円滑な利用に関する確認事項」の確認依頼があり、本市は同組合から意見照会を受けた。この施策の指定によるメリットは「民生利用を



境港 南岸壁
岸壁整備の加速が求められる

主としつつ、安全保障上の観点からの重要性を加味し、当該整備の重要性を検討し、必要となる予算の確保に努める」とされており、港湾整備の後押しになると期待する。民間の港湾利用者への影響が最小限になるよう調整することを求めた上で、指定へ協力する意向を示したい。

マイナ保険証情報の周知方法は

市長

外国人向けフェイスブックで発信している



協同組合モーレのベトナム語による説明書



会派 きょうどう

森岡 俊夫 議員

【森岡】令和6年12月2日をもって、

健康保険証の新規発行が停止となった。マイナンバーカードに一本化される制度変更は、本市に居住する外国人にとつては非常にわかりづらい。来年12月1日までは、現在の健康保険証や資格確認書で医療機関の診療が受けられることなどきめ細かな周知・説明が必要ではないかと考える。19カ国の外国人が居住する本市として、母国言語による制度説明など早

急に対応すべきではないか。
【市長】マイナ保険証に関する情報は、外国人向けに開設しているフェイスブックで発信している。技能実習などの在留資格の外国人に対する説明は、監理団体に説明する義務がある。現時点で、保険証の手続きに関する相談はなく、医療機関を受診できないような状況は発生していないと考える。

カーボンニュートラルポート形成は

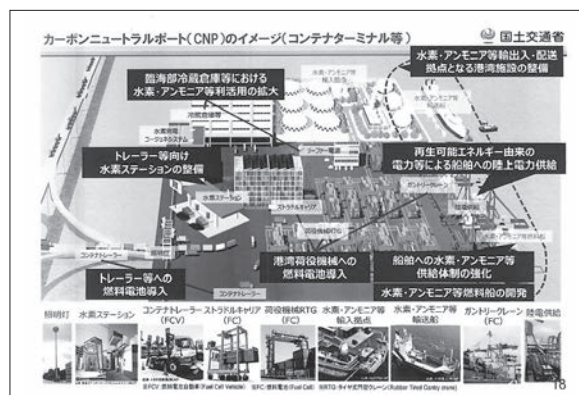
市長

港湾脱炭素化推進計画を年明けに示す予定

【森岡】2050年のカーボンニュートラル達成に向けた境港のカーボンニュートラルポート形成に向けた現在の動きはどうなっているか。
【市長】カーボンニュートラルポート

の形成については、令和4年度から「港湾脱炭素化推進計画」の策定が、境港管理組合により進められている。これまでに4回計画を検討する協議会が開催され、2050年二酸化炭素排出量を実質ゼロとする目標に向け、境港の計画対象範囲において上屋や荷役機械などの脱炭

素化など具体案を含む計画素案を年明けに示す予定としている。
【森岡】国が推進する水素・アンモニアなどの次世代エネルギーを供給する港湾計画など具体案を早急に策定すべきでは。
【市長】次世代エネルギーとして、計画に加味していくことも考える。



港湾施設をすべて水素・アンモニアなどの燃料で脱炭素化するカーボンニュートラルポート（コンテナターミナルなど）のイメージ
国土交通省の提供資料より

コミュニティ・スクール 進捗状況は

教育長

学校運営協議会で
具体的な取り組みを推進中



会派 ぎょうどう
平松 謙治 議員



11月に開催された
「地域学校協働推進フォーラム in 境港」
の様子

【平松】コミュニティ・スクールの進捗状況と今後の取り組みは。
【教育長】すべての中学校区で具体的な取り組みを進められ、充実させる時期になった。今後は、教育課程を地域と共有し、子どもたちの学びの深まりにつなげることや学校と地域がかかわりを持ちながら、子どもたちが地域の中で豊かに育つための支援を

行っていく。
【平松】地域との連携については、まだ課題があると考えらる。コミュニティ・スクールの地域学校協働活動は、地域コミュニティの活性にも有効であり、連携強化が必要と考える。市長の所見は。
【市長】子どもたちのために、地域の方々と学校が頼り頼られるような関係になれば良いと思う。

プルサーマル実施の可否判断は

市長

説明を受けた後の判断となる

【平松】島根原発2号機のプルサーマル計画において中国電力は、使用済み核燃料を島根県や松江市の了解なしに再処理に出すことが可能か。また、鳥取県側

への説明などの必要性は。
【市長】立地自治体における安全協定の第6条の計画などに対する事前了解案件に該当しない。島根県などの了解は必要ないと考える。本市は、これまでプルサーマルの実施について中国電力から具体的な説明を受けていない。中国電力がプルサーマルを実施



島根原子力発電所
(島根県松江市鹿島町)
写真提供：中国電力(株)

したいのであれば、本市と住民に事前にわかりやすく丁寧な説明があると考えらる。
【平松】島根県側のプルサーマル実施の可否判断は。
【防災監】他県のことで回答できない。
【平松】鳥取県側の島根原発2号機でのプルサーマル計画の可否判断は。
【市長】説明を受けた後の判断となる。

集会所の耐震診断と改修計画は

市長

残り3館の集会所の耐震診断を予定



美保町会館（令和7年度耐震診断予定）

【荒井】本市の集会所の耐震診断と改修工事の計画についてうかがう。



会派 自由未来
荒井 秀行 議員

【市長】本市が所有する集会所の内、耐震診断が未実施の施設は、竹内町会館、昭花会館、美保町会館の3施設である。令和6年度に昭花会館、同7年度に美保町会館、同8年度は竹内町会館の耐震診断を予定。結果を踏まえ対応する。

計画を策定し、定期点検や大規模改修を行うなど管理を実施。改修が必要な状況の場合、自治会内で利用状況などを踏まえた議論をされ、市も総合的な観点から自治会と一緒に検討をする。

【荒井】集会所には、駐車場も必要と考えるが。

【総務部長】土地の問題も含め該当する自治会の相談を受ける。

避難所機能を有す集会所への改修は

市長

構造要件他さまざまな指定要件がある

【荒井】地区の集会所（自治会館）は、災害時は避難所の役割もある。施設を改修する際、指定避難所の要件を備えた施設に改修することが有益ではないか。また、避難所として改修する上で有利な財源についてうかがう。

【市長】本市の地域防災計画では、避難者数を最大1900人と見込み、それに対し、約1万6千人分のスペースを確保している。

また、指定の要件には、構造条件以外の基準もある。

集会所を改修する際の財源は、市債と一般財源が基本だが、防衛省や（一社）自治総合センターな

どの補助金の活用も検討する。

【荒井】本市が計画している集会所の改修工事は、住民にとって安心安全な施設で、維持費のかからない集会所が必要と考えるが。

【市長】該当地区の自治会などと相談しながら計画を進める。



竹内町会館（令和8年度耐震診断予定）

宅配ボックスなどの購入助成は

市長

購入助成制度の導入は考えていない



宅配 BOX と置き配バッグ (イメージ)

【伊藤】ドライバーの残業規制により人手不足が深刻化するなど物流の2024年問題が本格化しており、中でも深刻な



会派 自由未来

伊藤 康弘 議員

のが宅配業者の再配達の多さだと言われている。

置き配に関して、置き配バッグ無償配布や宅配ボックスの一部購入助成がある自治体が出てきているが、今後本市の宅配ボックス、置き配バッグなどの購入助成制度の導入について聞く。

【市長】宅配便の再配達を減らす方法として受け取り時間の変更や荷物を玄関先などにそのまま置く置き配指定、コンビニエンスストアや営業所など希望する場所での受取りなど事業者のサービスが用意されている。費用をかけなくても対応できること、置き配バッグや宅配ボックスは比較的安価に購入できることから、本市においては置き配バッグや宅配ボックスの購入助成制度の導入は考えていない。

ピロリ菌検査への助成が必要では

市長

検査の助成制度の導入は考えていない

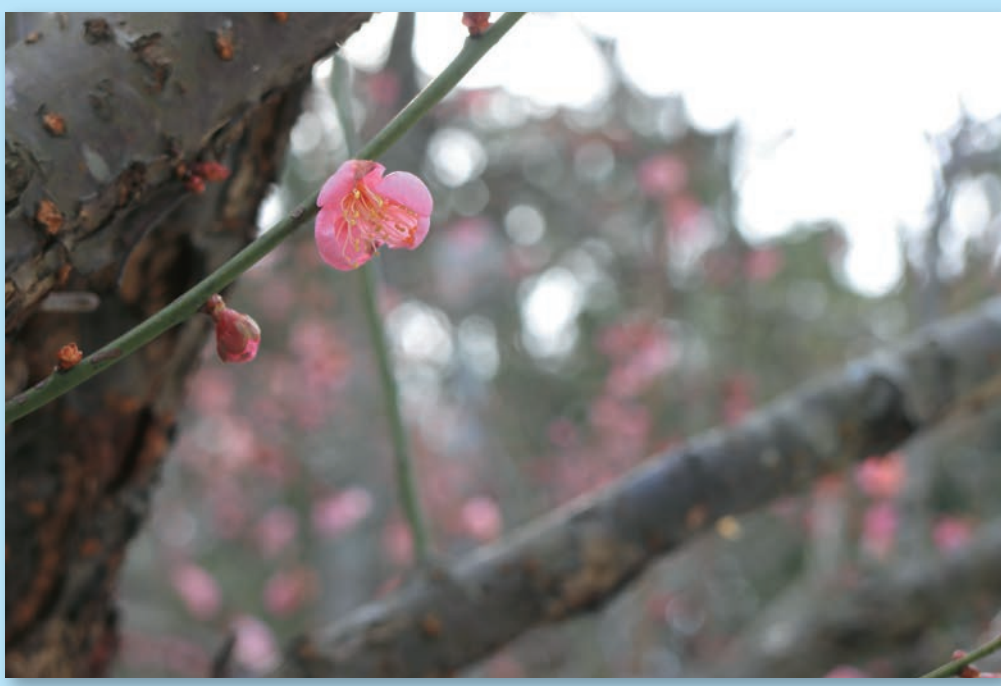
【伊藤】ピロリ菌は細菌の一種で胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの病気の原因となっている。症状がなくピロリ菌の感染が続くことで、胃炎の進行により将来胃がんが発生する危険がある。

県内の一部自治体でも20歳以上での助成制度があるが、今後ピロリ菌検査への助成制度の導入についてうかがう。

【市長】胃がん検診については、国では50歳以上の成人に対し2年に1回の実施を指針で定めている。鳥取県下では40歳以上の成人に対し、毎年実施していると



胃がんの原因ともなるピロリ菌 (イメージ)



春の訪れ 2023年2月 撮影：竹田 誠司 様



元旦 ふるさとの平穏な一年を祈念します 2025年元旦 撮影：大濱 博幸 様

あとがき

議会だより「つなぐ」の2025年の発行第一号をお読みいただき、ありがとうございます。

昨年、本市では「第36回全国健康福祉祭」とつとり大会(ねりんピック)はたけ鳥取2024」や「第15回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」の全国大会が開催され、本市を訪れる方が例年以上に多い年になりました。

また、水木しげるロードでは、4月には境港駅前に「ゲゲゲの広場」が新たに誕生し、同月「水木しげる記念館」がリニューアルオープンしました。そして、一昨年11月に公開された映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」の大ヒットもあり、同ロードの昨年の入り込み客数は、12月30日時点で、本市が目標とする200万人を5年ぶりに超え、賑わいを見せました。

本市議会としても本市の今後さらなる発展を目指し、さまざまな議論を重ねています。その議論や議会活動の内容が、この紙面を通して、市民の皆さんに分かり易く伝わることで、よりいっそう、市議会に関心を持っていただけるよう、広報部会同、努めてまいります。引き続きのご愛読をよろしくお願いします。

(伊藤)

【発行責任者】

議長 永井 章

【広報部会】

部長 足田 法行

副部長 松本 晶彦

伊藤 康弘

柊 康弘

米村 一三